

2012 春闘速報

札幌圏 2012 春季生活闘争闘争委員会
2012年1月31日発 第1号発行責任者 平野博宣 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

地域・職場・人を守れ！

2012 春季生活闘争石狩地域討論集会を開催

1月27日・28日、石狩地協は「2012 春季生活闘争石狩地域討論集会」を定山溪温泉ホテル鹿の湯で開催し、組合員76名が参加しました。

連合北海道は連合本部方針の賃金カーブ維持+給与総額の1%確保を賃金要求とし、労働者派遣法を含む労働法制改悪反対などを方針としました。これに対して経団連は「ベア論外・定昇慎重」の声明を出し対決姿勢をあらわにしています。石狩地協・札幌地区連合は連合・連合北海道方針のもと地域で社会的労働運動を推進するとし、地域・職場・人を守るための具体的行動案を提起しました。特に職場公正化の取り組みでは、生きることを可能とする職場形成のため長時間労働・メンタルヘルス災害撲滅に取り組むとしました。基調講演ではTPPについて、北海道農民連盟、山田富士雄委員長から興味深い事例が説明されました。参加者からは熱心な質問も寄せられました。井上会長は「今春闘も勝利しよう！」と檄を飛ばし全員で団結ガンバローを三唱しました。



地公三者共同会議 削減提案押し返し妥結！

**一般・若年層職員の削減率を圧縮、福利厚生課題で前進回答！
独自削減の3年間継続、**

大幅な人員削減に固執した道当局の姿勢に強く抗議！！

1月27日を山場とした地域春闘前段闘争・道職員給与独自削減反対闘争は、極めて厳しい情勢の中で、最後まで交渉が難航し、最終的には27日早朝に交渉を実施し、最終回答が示されました。給与独自削減は3年間継続するも、一般・若年層職員の削減率を圧縮、福利厚生課題等で前進回答が示されたことから、独自削減の撤回要求に応えない道当局の姿勢に抗議する一方、今日段階における前進面も確認できたものと判断し、妥結しました。今闘争に結集された多くの仲間々に敬意を表します。

